

日経トレンディ「2025 年ロボアド大賞」受賞

AI 投資「ROBOPRO」、2024 年度主要ロボアド比較で最高リターンを記録※

SBI グループで革新的な金融ソリューションを提供する株式会社 FOLIO ホールディングスの子会社である株式会社 FOLIO（本社：東京都千代田区、代表取締役：四元 盛文、以下「FOLIO」）が提供する AI 投資「ROBOPRO」は、日経トレンディ（2025 年 7 月号）が実施した主要なロボアドバイザー比較において、24 年度（25 年 3 月末まで）の 1 年間で最も高いリターンを記録しました（※）。また同誌により、株式市場の変動が激しかった 24 年度における、AI を活用した機動的なリバランスの有効性が評価され、「ROBOPRO」は「2025 年ロボアド大賞」を受賞しました。



日経トレンディ（25 年 7 月号）では、「ROBOPRO」を含め、5 年以上の運用期間がある主要な 4 つのロボアドについて、24 年度（25 年 3 月末まで）の 1 年間、3 年間、5 年間の各期間のリターンが比較紹介されています。「ROBOPRO」は、1 年間のリターンで+18.8%、3 年間のリターンで+51.2%を記録し、両期間で他のサービスを上回り、最も高い結果となりました（※）。

また「ROBOPRO」は、株式市場の変動が激しかった 24 年度における、AI を活用した機動的なリバランスの有効性が評価され、日経トレンディ「2025 年ロボアド大賞」を受賞しました。24 年 7 月に株価急落など相場が大きく下落した際、「ROBOPRO」は不動産・金・米国債券の 3 資産のみで運用をしており、米国株式の下落には巻き込まれることなく運用資産の下落幅を抑えることができました。同年 7 月 29 日以降のリバランスで徐々に米国株式の比率を高め、その後の米国株式の回復局面に伴うリターンを獲得し、10 月には最高値を更新しました。25 年 2 月にも米国株式の下落局面がありましたが、「ROBOPRO」は前月末に米国株式の割合を 3.5%にまで減らしていたことが功を奏し、米国株式の影響を抑えられる結果となりました。

お客さまの資産を世界中の株式や債券などに自動で分散投資するロボアドバイザーの中でも、「ROBOPRO」は、AI が相場上昇・下落を予測し、その予測をもとに投資配分をダイナミックに変更するという特徴を持つ、極めて独自性の高いサービスです。引き続き「ROBOPRO」は、相場対応力の高い「AI 投資」を実現し、これからもより多くの皆さまの資産形成に貢献してまいります。

※ 日経トレンディ 2025 年 7 月号による。各社の公表資料を基に、QUICK 資産運用研究所がリスク水準別に区分したデータを主要なロボアド 4 つの中で比較した結果。各ロボアドの成績は、2025 年 3 月末時点の円建てベースでコスト控除後。

■「ROBOPRO」の特徴

1. 40 以上の先行指標を多角的に分析し、将来を予測

AI が 40 種類以上のマーケットデータを使い、約 1,000 種の特徴量を組み合わせて多角的に分析し、金融市場を予測しています。分析に用いるマーケットデータは、実際の景気より先に上下する「先行性の高いデータ」のみを厳選しており、これにより精緻な予測が期待されます。

2. 合理的な判断を行い、トレンド変化への対応が期待される

AI 技術と伝統的な金融工学理論を融合させた合理的な投資判断プロセスで運用が行われます。人は感情や思い込みに左右され冷静な判断を行うのが難しいことがありますが、本サービスはそれらに左右されないため、定量的な視点で合理性に徹した判断を行います。

3. AI の予測を基に、毎月投資配分を変更

ある時は攻めの資産である株式の比率を増やし、またある時は守りの資産である金の比率を上げるなど、相場予測に基づく投資配分により、パフォーマンスの最大化を目指し続けます。なお、相場の急変時には臨時で投資配分の変更を行い、相場の変化に対応します。

▶「ROBOPRO」の詳細については、以下 URL をご確認ください。

<https://ai.folio-sec.com>

■AI 投資ノウハウの活用

FOLIO が「ROBOPRO」を通じて培ってきた AI 投資のノウハウは「SBI ラップ AI 投資コース」および「ひめぎんラップ／ROBOPRO AI ラップ」でも活用されています。また SBI 岡三アセットマネジメント株式会社により設定された公募投資信託「ROBOPRO ファンド」では、当社が「ROBOPRO」の運用戦略に基づく投資助言を行っています。このファンドは新 NISA（成長投資枠）に対応しており、より多くの投資家の皆さまに「ROBOPRO」の運用戦略を享受していただけているものと考えています。

【金融商品取引法等に係る表示】

商号等：株式会社 FOLIO 金融商品取引業者

登録番号：関東財務局長（金商）第 2983 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

<手数料等及びリスク情報について>

FOLIO の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

FOLIO で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、金融商品の取引においては、株価、為替、金利、その他の指標の変動等により損失が生じ、投資元本を割り込むおそれがあります。ご契約の際は契約締結前交付書面等の内容を十分にご確認ください。

手数料等及びリスクの詳細はこちら

<https://folio-sec.com/support/terms/transaction-fees>

■株式会社 FOLIO ホールディングスについて

FOLIO ホールディングスは、「明日の金融をデザインする。」をミッションとして掲げ、これからの社会に求められる金融ソリューションの創出を通じて、豊かな未来の実現を目指しています。現在は、一般のお客さまや金融機関に対して投資一任運用ソリューションを提供する株式会社 FOLIO と、投資運用およびトレーディングのための AI ソリューションを開発する AlpacaTech 株式会社を傘下に擁し、両社による強力な事業シナジーのもと、高度な技術力を駆使した金融ソリューションを拡充しています。今後もお客さまや社会の課題に真摯に向き合い、当社グループの強みである技術力と創造力をもって新しいソリューションを設計し、より多くのステークホルダーに対して当社グループの価値を提供してまいります。なお、FOLIO ホールディングスは東京証券取引所プライム市場に上場し SBI 証券を傘下に擁する SBI ホールディングス株式会社のグループ会社です。

▶URL：<https://folio-hd.com>

■株式会社 FOLIO 会社概要

本社所在地：東京都千代田区一番町 16-1 共同ビル一番町 4 階

事業内容：第一種金融商品取引業、投資運用業、投資助言・代理業

登録番号等：金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 2983 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

代 表 者：代表取締役 四元 盛文
設 立：2015 年 12 月 10 日
U R L：<https://folio-sec.com>

＜本件に関する報道関係者さまからのお問合せ先＞

株式会社 FOLIO 広報担当：武藤、関谷、下村
E-mail：pr@folio-group.com